



北本市議会議員
工藤日出夫議会レポート第136号 (2017.04)

四輪クドウ
快走・激走・爆走



発行:工藤日出夫好縁会
北本市東間 5-90-1-507
電話:048-542-3725 FAX:543-7789
E-mail:h-kudo@mtd.biglobe.ne.jp
ホームページ: http://www.kudohideo.jp/

くどうひでお

市財政計画公表 少子高齢・人口減少が進む中で財政のみらい

財政のプロが北本を変える!
しあわせ広がる北本へ
市民の目線で 厳しくチェック
活かします 変えます 変わります あなたの声で

NEW北本へ
ダッシュ!!

現王園の

厳しい財政予測を公表し 楽観的財政運営の怪...

ビジョンなき場当たりな財政運営の先の衰退

市は、3月議会の最終日に、「**財政のプロ**」の現王園市長が、3年間の財政予測表と、今後の10年間の税収と市債残価、公債費の推計を公表しました。下1表をご覧ください。

1表 一般会計歳入・歳出の財政見通し(29~31年)

歳入	平成29年度	平成30年度	平成31年度
市税	9,039	8,546	8,236
地方譲与税	136	136	136
交付金	1,168	1,168	1,216
地方交付税	1,961	2,365	2,575
うち普通交付税	1,740	2,144	2,354
うち増収交付税	221	221	221
国・県支出金	3,700	3,786	3,874
市債	1,562	1,586	1,586
うち普通債増収等費	741	765	765
うち臨時財政対策債	821	821	821
繰越金	556	226	0
その他歳入	706	968	1,367
うち財政調整基金繰入金	0	287	599
歳入合計	18,828	18,781	18,990

歳出	平成29年度	平成30年度	平成31年度
義務的経費	10,163	10,364	10,507
人件費	3,564	3,569	3,577
扶助費	4,425	4,549	4,676
公債費	2,174	2,246	2,254
投資的経費	992	1,016	1,016
その他経費	7,447	7,401	7,467
うち繰出金	1,738	1,792	1,850
歳出合計	18,602	18,781	18,990

差引(歳入-歳出)	226	0	0
実質単年度収支	△330	△513	△599

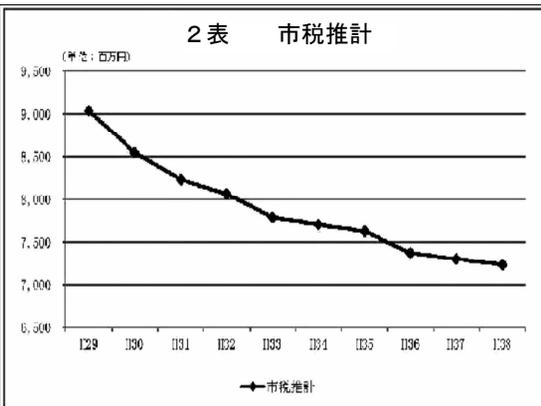
今後の3年間の財政状況です。平成29年度の市税が約90億円ですが、30年度は約85億円と5億円の減収、31年度は83億円と、平成29年度比約8億円の減収です。

理由は、大手自動車製造企業の撤退による法人税の減収予測と、人口減少等による個人市民税・固定資産税の減収があります。そのため、地方交付税が増額していますが、自主財源が減り、財政の自立性が低下します。

一方、高齢化などで社会保障費と公債費(借金返済金)が当分増えるので、厳しい財政運営が求められます。

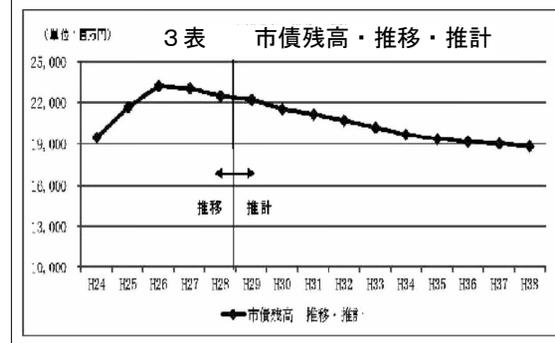
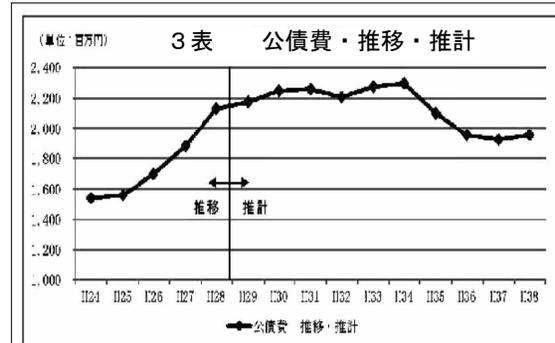
手遅れ状態の歳入増加策

下2表は、税収の10年間の予測です。平成29年度約90億円が、10年後の平成38年は約72億円と、18億円減収予測しています。国からの支援である「地方交付税」が補いますが、厳しい財政状況です。



高水準が続く借金返済

下3表は、市債残高と公債費の推計表です。平成29年度以降もさらに上昇し、平成36年まで20億



円を超える状況が続きます。これ以上の市債の発行は、次の世代に付けを回すことになり、慎重な対応が必要です。

ゴミ焼却施設費負担重く

市の今後の財政運営で、大型公共事業である「一般廃棄物処理施設の建設」があります。北本市、鴻巣市、行田市の3市での「ごみ処理施設」の建設です。現在の見込みで約300億円超が見込まれています。人口割で負担しますが、平成35年の稼働が予定されています。

公共施設のインフラの維持管理が、これまでの人口増から人口減少への新たな対応が必要です。今年度策定した「公共施設管理計画」によれば、今後40年間で現在の施設を50%削減したとしても、毎年約17億円前後の維持管理費が必要で、単年度で1億円から2億円財源が不足すると、市は説明しています。

少子高齢・人口減少視野に

このような厳しい状況でありながら、「**財政のプロ**」を自慢している現王園市長ですが、後年度に負担が起こる「パークゴルフ場」や「遊歩道」の整備等の公共事業を増発しています。

3月議会は、将来負担が増加する可能性ある4事業を否決しましたが、市長の財政の未来に対する「無責任」で「楽観的財政運営」には、厳しい対応が求められます。今後は、少子高齢・人口減少を視野に、成熟したコンパクトな都市づくりへ転換させることが重要です。

既存公共インフラは、統廃合・複合化などの再編成。公共施設を民が活用して稼ぐコミュニティビジネス。ハード系公共事業を抑制し、若者の自己実現、子育てや高齢者の介護・医療、貧困などの社会保障、循環型地域経済成長へシフトさせる政策転換が喫緊の課題です。

現王園市長 公約崩壊!

私は、「公約見直し、出直し選挙で信を問い直せ」と提案!

覚えていますか!!2年前の選挙で市内にまかれた「新駅反対」のチラシ

公約守れ!!

市政一新を進める会
代 現王園秀文
事務所 北本市石戸2-214 号

げんのうその
現王園たかのう

本気で変える!
市民主役のまち北本へ!!

<http://kitamoto.cn.arena.ne.jp>

**住民投票の民意はないがしろ!
新駅建設問題に終止符を!!**

住民投票で明確に民意が示された新駅建設問題がまたしても復活!
一昨年の12月15日に行われた新駅建設の賛否を問う異例の住民投票では、投票率が62.34%と過半数を大きく超えた上に、反対が賛成票の3.2倍(投票総数の7割以上)にも達し、明確に民意を示す結果となりました。

住民投票で70%を超えた新駅反対の声を聞くべき!
「現王園たかあき」は市民の切実な訴えを聞き取らない

一転「駅の可能性検討」へと変節!

投票率は当然! 駅に税金を投入してほしい。
住民投票の結果を尊重してほしい。

現さん、公約守れ!!
われわれの怒りをどうする気か

わずか2年前の選挙で、「新駅建設問題に終止符を打つ」と公約し、たくさんの市民の支持を得たであろう現王園市長。あれから2年ですが、市長が昨年12月議会に提案した「第五次総合振興計画に“駅等を検

討する”と記載」し、新駅建設に可能性を持たせました。新駅反対をあえて自ら選挙の争点にし市長に当選した。総合振興計画への記載前に、直接有権者に説明しないままの「変節」が許されるのか。

当てのなかった公約

なぜ?

中学校の給食費無料

女性副市長の登用 混迷・混乱の末断念!

現王園市長肝いりの公約であった「副市長に女性を登用」は、昨年6月議会人事議案の撤回、副市長置かない条例の撤回と二転三転し、議会を混乱させましたが、3月議会に県職OB(知事特別秘書)の荒井康博氏(中丸在住)が提案され、議会は同意しました。私も賛成しました。

しかしながら、男性副市長が就任したから、「女性副市長登用の公約断念」が許されるものではありません。この間、多くの市民、さしずめ女性の市民に大いに期待されただけに、私の周りの方も失望しています。

新聞報道では、「公約違反」とお怒りの女性も多いたか。何より公約した本人(現王園市長)は、特にこだわりや反省の様子もありません。もともと、人物に当てがって、公約したものではないようです。ただただ、「選挙目当てで、実現できないことは分かっている“うそ?”ついたのだろう」との市民の声です。

財源ないので断念!

市長選挙マニフェスト(公費負担の広報紙・選管の証紙添付)で公約した「中学校の給食を無料にします。財政状況を見て、小学校も無料にします」と言い切りました。しかし、財源がないので、前期基本計画に載せなかったと、私の質問に答弁しました。これまで、「財政のプロ」と選挙公報で訴えています。この公約も、女性副市長同様、実現のための「裏付け(財源等)」のない、選挙目当ての空疎(うそ)な公約でした。

財政のプロが
北本を変える!

しあわせ広がる北本へ
市民の目線で 厳しくチェック
活かします 変えます 変わります あなたの声で

NEW北本へ
ダッシュ!!

げんの
現王

公正な監査委員制度の導入

「透明性が高く、公正な監査委員制度を導入します」と、市長選挙マニフェストに載せましたが、ご本人の現王園市長は、この公約の内容を理解していないようです。当然、実現はしません。もともと国の制度ですから、地方ではどうすることもできません。しかし、選挙公約は、まず実行する!できないなら有権者に詫げる。「公約違反」は許されません。